

9/27 金
10/23 水

令和元年度 美祿市人権教育ふれあい講座「共に学び！共に生きる！」

【第4講座について】

9月27日金に、秋吉公民館で、『子どもの問題』をテーマに、「子どもをとりまく現代的課題～虐待について～」と題して、いわかね社会福祉士事務所 代表 岩金 俊充 先生にご講演いただきました。

虐待について、認定社会福祉士（児童・家庭分野）やS S W（スクールソーシャルワーカー）として、豊富なご経験をお持ちである岩金先生から、具体的なケースをいくつも交えながら、虐待の実態や対応等について、詳しく教えていただきました。



「いくら子どもに愛情があっても、実際にやっていることを見て、虐待かどうかを見分けることが重要である」ことや「自我がめばえる前の早い段階で虐待を発見し、支援することが大切である」こと、「児童虐待が認められるであろうという場合は、速やかに通告すべきである」こと等、虐待の実態や対応等についての理解を深めることができました。

少子化が進む現在、将来を担う子どもたちのよりよい成長を、地域ぐるみで見守っていきましょう。

★児童虐待・匿名通報ダイヤル（警察）【☎0120(924)839】
（月～金：9時30分～18時15分）

【第5講座について】

10月23日水に、美東センターで、『障害者問題』をテーマに、「共生社会の実現に向けて」と題して、一般社団法人 山口県身体障害者団体連合会 常務理事 兼 事務局長 秋山 史之 先生にご講演いただきました。

誰もが暮らしやすい社会を目指して、障害者に関する法律の整備や、東京パラリンピック2020をはじめとした障害者スポーツ、障害者に関する社会での様々なルール等について、分かりやすく教えていただきました。また、『ちょっとご紹介』では、心があたたまるよいお話も紹介していただきました。



「障害者に関する法律や障害者スポーツ等について知り、理解することの大切さ」や「思い込みを捨て、相手の気持ちを想像して接することや見守ることの大切さ」、

「一人ひとりが思いやりの心、やさしい心、ゆずりあいの心をもち、誰もが暮らしやすい社会になるように、できることに取組んでいく」ことの必要性等を学ぶことができました。

高齢化や交通事故等により、誰もが障害者になりうるからこそ、他人事ではなく自分のこととして考え、共生社会の実現に向けて、できることから取組んでいきましょう。

10/30 水 第2回 高校生キャリアガイダンス「地元の企業を知ろう in 美祿」

県立美祿青嶺高等学校にて、1・2年生を対象に市内31事業所が直接対話形式でのキャリアガイダンスを実施しました。

本事業は、キャリア教育の一環として、「勤労観・職業観」を自ら形成、確立する機会の場合とし、進路実現に主体的に取り組む態度と能力の育成や、地元の多業種の人と直接話すことにより、地元企業の魅力を知ってもらう目的で実施されています。



11/5 水 「共生のまちづくり」の取組みが表彰されました

イノホール（東京都千代田区）にて行われた「第7回プラチナ大賞 最終審査会」において、西岡市長が「全国初のP F I 刑務所「美祿社会復帰促進センター」との「共生のまちづくり」を通じた地方創生」をテーマにプレゼンテーションを行いました。

一次審査を通過した計13団体の発表後、審査員による厳正な審査がなされ、本市は優秀賞「地域パートナーシップ賞」を受賞しました。



西岡市長によるプレゼンテーション



表彰式

11/15 金 第二次美祿市総合計画の策定について、答申を受けました

昨年11月に西岡市長から諮問しました第二次美祿市総合計画の策定について、美祿市総合計画審議会の田中会長と竹岡副会長から答申がありました。

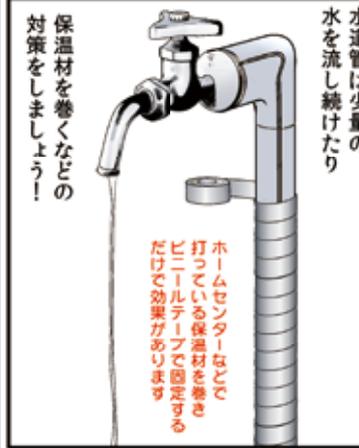
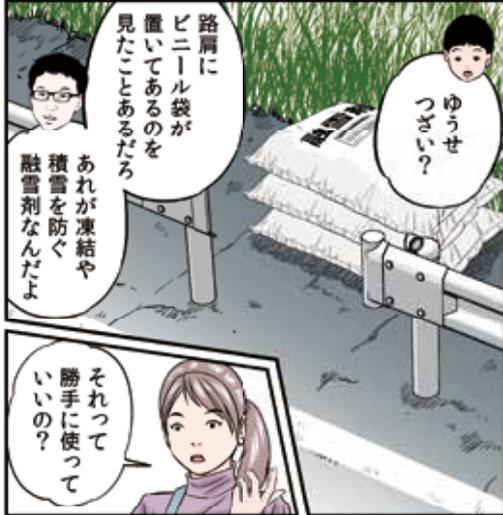
この答申は、17回の審議を経て、今後10年間のまちづくりの総合的な指針として、新しい将来像の『若者・女性・地域がかがやき こどもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」』の実現に向け、基本理念に基づき、基本目標と重点戦略による施策を推進するという形で取りまとめられたものです。

これに対し、市長は、「いただいた答申を尊重し、審議会で出た意見や提言を真摯に受け止め、計画の実現に向けて全力で取組む」と述べられました。



暮らして美祿

～凍結注意編～



融雪剤の補充等のお問い合わせは **建設課** (☎0837(52)5220)

水道管の凍結等のお問い合わせは **上下水道局施設課** (☎0837(52)5223)